

新画像コーナー「VISUAL EVIDENCE」

“Visual Evidence” コーナーの設置について

昔から、百聞は一見にしかずと言いますが、視覚的な証拠というものは、圧倒的な説得力を持っています。そこで本誌では、新たに“Visual Evidence”のコーナーを設けて、一目でわかる説得力に富んだ脳神経系の画像所見を、皆さまから広く求めることにしました。短報論文の形で興味ある画像をどしどし投稿頂きたいと思います。なお、“Visual Evidence”欄への投稿も、原著論文の投稿の場合と同様、編集委員会の方での査読を経たうえで、本誌への掲載の可否を判断させていただきます。

EDITORS IN CHIEF 岩田誠

Visual Evidence へ投稿される皆様へ

1. 画像診断をしていると、珍しい症例に出合うことが多いものです。画像だけを中心とした論文で説明は最小限でも構いません。
2. 本誌は画像を中心とした「医学ジャーナル」ですので、画像を他のドクターにも見せたい、医学誌に保存しておきたいなど、貴重な症例の投稿を期待しています。
3. 貴重な症例が闇に埋もれてしまっていることが多いので、このような新しいコーナーを作りました。
4. 論文の型式にはとらわれません。自由な発想で投稿して下さい。
5. 採用は編集委員会で判断させていただきます。

編集委員会